

美川「旧跡・石碑等一覧」



① 県庁跡地石碑

明治5年に県庁が当町に開設。石川県発祥の地を記念して跡地に記念碑を建てたもの。



② 島田清次郎生誕碑

大正時代のベストセラー作家。父を海難事故で亡くし貧困生活の中から20才で「地上」を発表。



③ 鈴木大拙石碑・梵鐘

仏教学者。明治23年美川小学校の英語の先生のご縁で、英文の「平和と自由の鐘」の梵鐘がある。



④ 本吉浦お蔵所跡

加賀藩三代藩主、前田利常公の時代14,900石の収納量で四大藩倉米蔵(金沢、小松、滑川)の1つ。



⑤ 根上君表功碑

明治時代、海員養成所を創建し海員を指導「日露戦争に勝利出来たのは君のお陰」と櫻本武揚海軍卿の感状碑。



⑥ 本吉街道由緒石碑

木曾義仲が倶利伽羅峠で火牛の計で平家を破り、藤塚～安宅～首洗いの池へ至った道路。



⑦ 加賀藩お台場石碑

加賀藩主13代斉泰公の時(安政5年)諸外国の侵略を防ぐため砲5門を設置し海岸防備に備えた。



⑧ 六地藏

泰澄建立の萬福寺の遺物。天保年間に明断屋吉次郎が1体を寄進、6地藏とした。



⑨ 道専山石碑

一向一揆の国土豪二ツ木道専の館があった場所。享禄の錯乱に際して活躍した、玄任組の武将。



⑩ 長屋火伝説

富樫軍が一向一揆勢と戦い終焉の地に火の玉が現れたという伝説の碑。



⑪ 萬法寺跡地石碑

養老3年泰澄大師が白山開闢の後、白山権現別所として、萬福寺を創建した。400年後萬法寺に改名。



⑫ 千代尼清水跡石碑

千代女12歳の時、本吉の半睡師匠の所に通った道に「裏道に良きこと二つ清水かな」の句がある。



⑬ 上杉・織田 古戦場石碑

天正5年上杉軍と織田軍が戦い上杉軍が大勝した。手取川遠望の地。



⑭ 天皇后陛下石碑

天皇后陛下は、平成3年10月11日に来町され住民と親しくお話された。

美川の歴史と文化



石川ルーツ交流館

明治5年、美川町に県庁を移し石川県が誕生。その歴史や北前船などの資料を展示。



呉竹文庫

北前船主熊田源太郎が私設図書館として設立。学術書や文芸書など貴重な文献を展示。



濱上家の伝統的家屋

玄関には大戸と小さなくぐり戸があり、江戸後期の特徴がある町屋。



名水百選

霊峰白山の伏流水が、100年経て湧き出した環境省の「名水百選」群。



美川仏壇

応仁の乱を避け、都より移住した仏壇職人が、北前船で運ばれた木材が豊富なこの地で製造を始めた。



ふぐの糠漬け・粕漬け

猛毒のフグの卵巣が3年間の漬け込みで珍味となる。世界で美川地区のみが食品として許可されている。

美川おかえり祭り



北前船が美川の湊に行き交い繁栄を極めた江戸時代、藤塚神社の春季例大祭として「おかえり祭り」は始まりました。

祭りに使われる台車は美川仏壇の技で漆や蒔絵で彩られ、その勇壮な姿はみるものを圧倒、大神輿は北前船の豪商、紺屋三郎兵衛が寄贈したものです。

初日(神幸祭)は朝まだ暗い頃、青年団の吹き鳴らすラッパの音で祭りが始まり、神輿は藤塚神社を出発し一日かけて美川の町を巡り、夜には神輿は高浜の仮宮殿(御旅所)にお着きになり、1日目は終了します。

2日目(遷幸祭)は、午後7時頃始まり「おかえり筋」へと向かい、10年に一度巡ってくるおかえり筋の家々では、贅を極めた御馳走が振舞われ、祭りは盛り上がります。翌朝、藤塚神社へ還り、祭りは終了します。



随行する 大獅子舞



小獅子舞



子供の左大臣、右大臣と猿児

お問合せ先

929-0235 石川県白山市美川永代町293
白山市観光ボランティアガイド「美川おかえりの会」
Tel. 076-278-4768(隅田)



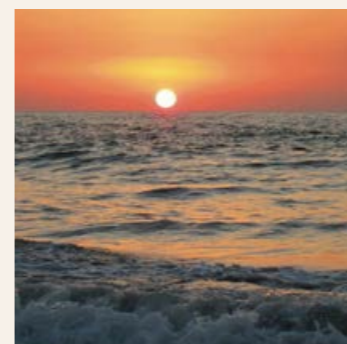
美川まち歩きマップ



白山遠望



美川漁港



小舞子海岸



美川おかえり祭り

美川町観光ガイド モデルコース

湊地区

※11月のみ実施

コース① | 約3km・2時間

JR小舞子駅～願隆寺～手取川古戦場展望の地～野鳥観察所～石川県水産総合センター(鮭遡上見学・鮭つかみどり体験*)～JR小舞子駅

コース② | 約3.5km・3時間

JR小舞子駅～今湊神社～願隆寺～呉竹文庫～(鮭釣り見学*)～小舞子温泉足湯～JR小舞子駅

美川地区

コース③ | 約3km・2.5時間

JR美川駅～おかえり祭りの「お旅所」～正寿寺～徳證寺～五十鈴通り～藤塚神社～石川ルーツ交流館～JR美川駅

コース④ | 約2.5km・2.5時間

JR美川駅～美川漁港～名水百選巡り～トミヨ増殖池～御旅所～JR美川駅

コース⑤ | 約2.5km・2.5時間

JR美川駅～美川漁港～四十物通り「フグの糠・粕漬け製造元」～美川仏壇製造元～美味しいもの巡り～JR美川駅

蝶屋地区

コース⑥ | 約3.0Km・3時間

JR美川駅～千代女碑～井関諏訪神社～末正春日神社～泰澄建立の萬福寺跡～真言宗、世尊院～JR美川駅

コース⑦ | 約4.0Km・3時間

JR美川駅～道専山公園～伊気神社～鹿島神社～西米光白山神社～安産日吉神社～一本松「蓮如の松」～JR美川駅

自然・魚類・鳥類



コアジサシ [チドリ目 カモメ科]
オーストラリア付近から飛来する夏の渡り鳥。手取川河口付近に集団集営する。



コガモ [カモ目カモ科 マガモ属]
手取川河口で秋から冬にかけて観察できる。



鮭 [サケ目 サケ科 サケ属]
シロザケと言い、サケの遡上では日本の南限。産卵のため海から遡上し生まれ故郷に帰ってくる。調査のために試験釣りができる。



ハリンコ(トミヨ) [トビウオ目 トゲウオ科 トミヨ属]
湧水がある安産川に生息する淡水魚。美川のトミヨは日本の自然生息の南限で、石川県の絶滅危惧種で天然記念物。



すべり(シロウオ) [スズキ目 ハゼ科 シロウオ族]
4～5月にかけて手取川を遡上。生きたまま酢醤油で食べる「おどり食い」や卵とじや揚げ物が有名。



バイガモ(梅花藻) [キンポウゲ科 キンポウゲ属]
湧水の湧き出る水のきれいな場所に生息。夏には梅の花の様な白い花を咲かせる。近年湧水の減少で生息域は減少している。